



# 調査結果を効果的に活用するために

## ～妥当性・信頼性を高めるための取組例紹介～

全国学力・学習状況調査及び岡山県春の学習状況調査が4月から5月にかけて実施されます。各学校においては、昨年度の実績の達成指標や、児童生徒の実態把握の現況値として活用されることと思います。本号では、**達成指標(現況値)としての数値の妥当性・信頼性**を高めるための取組例を紹介するので、参考にしてください。

### 取組例① 学習状況調査において、項目の「捉え方」を教職員間で共有する。

#### 例 将来の夢や目標をもっている

この項目は、将来の夢を持っていなくても、**新学期や進学・進路の目標**を持っていれば、「当てはまる」と言えますね。

#### 例 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。

この項目は、家庭で学習した時間だけでなく、**学校で休み時間に宿題をした時間**や放課後に学習した時間を合わせて考えてもいいですね。



### 取組例② 学力調査において、児童生徒が力が出し切れる支援を行う。

#### 例 学力調査を行う目的や意義を伝える



なぜ、新しい学年になったばかりで調査があるのですか？

3月までに付けてきた力を試すためです。  
**皆さんの得意なことや課題をはっきりさせる**ことで、授業や家庭学習を通して、良さをさらに伸ばしたり、課題を克服したりすることができます。自分の力を出し切りましょう！

#### 例 学力調査当日、声掛けや板書でメッセージを伝える

##### 【声掛けのイメージ】

難しいと感じる問題があるかもしれませんが、ぜひ挑戦してみましょう！粘り強く物事に取り組む力を発揮しましょう！

自分の考えを書くところは、できる限りでよいので、書けるところまで書きましょう！



##### 【板書のイメージ】

4/18(木) 全国学力学習状況調査
～ 8:05 登校
8:05～8:30 朝の会・トイレ等
8:30～8:45 準備 国語
8:45～9:30 1校時 国語
9:30～9:40 回収
9:40～9:50 休憩
9:50～9:55 準備
9:55～10:40 2校時 算数
10:40～10:50 回収
10:50～11:00 休憩
11:00～11:15 3校時
11:15～11:30 準備
11:30～11:45 1校時 国語
11:45～12:00 回収

最後の1秒まで **空欄は** **ポイントに** **ていねいに**  
**あきらめない** **なし！！** **印を付ける** **名前を書く**

##### メッセージ

この調査で、皆さんがこれまで授業でつけてきた力がわかります。  
難しい問題にも挑戦！今まで鍛えた粘り強さを発揮しよう！

### 調査の確実な実施に向けて

「調査マニュアル」及び「調査マニュアル(教室監督者用)」を**複数の教員**で熟読し、確認をお願いします。特に、次に示す内容に留意してください。

- 端末(OS)の更新、アカウントの整備、問題プログラムの配信等の**事前準備**を行う。
- CBTで実施される質問調査及び英語については、**実施日を確認し、答案番号の読み取り・入力**を確実にを行う。※実施日以外は、実施できません。
- 届いた調査資材及び準備物(ICT端末の充電や実施する部屋等)を**複数の教員**で確認する。
- 調査終了報告の提出、業者への**解答用紙等の引渡し**を確実にを行う。